

こんにちは！ひろこくです



国土を整え、全力で備える  
国土交通省中国地方整備局  
広島国道事務所  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau  
Hiroshima National Highway Office

広島国道事務所からの  
お知らせ

令和4年1月21日

同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ  
広島県政記者クラブ  
中国地方建設記者クラブ

ひがし ひろ しま くれ  
【E75】東広島呉自動車道  
あ が  
阿賀ICの立体化が完成します!!

あ が  
～阿賀IC周辺の交通がスムーズになります～

ひがしひろしまくれ あが くれ あがちゅうおう  
現在工事中の東広島呉自動車道 阿賀IC立体化（呉市阿賀中央5丁目 延長0.9km）  
が、令和4年3月19日（土）に完成しますのでお知らせします。

なお、完成式及び通行が可能となる時間については、詳細が決まり次第、あらためてお知らせします。

○今回の完成により期待される効果

あ が  
阿賀ICが立体化されることで、以下の効果が期待されます。

- ① 交通混雑の緩和
- ② 死傷事故件数の減少
- ③ 救急活動支援
- ④ 空港アクセス向上

（問い合わせ先）

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

副所長 景山 浩孝（かげやま ひろたか）

【工事担当】 工務課長 鶴田 真郎（つるた しんろう）

TEL (082) 281-4176 FAX (082) 286-7900

【広報担当】 計画課長 内田 豪士（うちだ つよし）

TEL (082) 281-4131（代表） FAX (082) 286-7897

○広島国道事務所ホームページ <https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>



広島国道事務所HP

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル 緊急通報 #9910へ

# 事業概要

## 東広島呉自動車道 阿賀IC立体化

- 東広島呉自動車道は、交通混雑の緩和、交通安全の確保を行い、都市間の連携・交流の拡大、広域交通拠点との連絡強化を目的とした延長32.8kmの道路です。
- この度、令和4年3月19日(土)に、阿賀IC立体化(延長0.9km)が完成します。



	供用済区間	未供用区間
事業区間	——	■ ■ ■ ■
高規格道路	——	——
一般国道(直轄)	——	——
一般国道(補助)	——	——
主要地方道	——	——
一般都道府県道	——	——

### 事業概要 (阿賀IC立体化)

住 所	広島県呉市阿賀中央5丁目
延 長	L=0.9km
道路の規格	第1種第3級(ランプA規格)
設計速度	40km/h
車 線 数	2車線

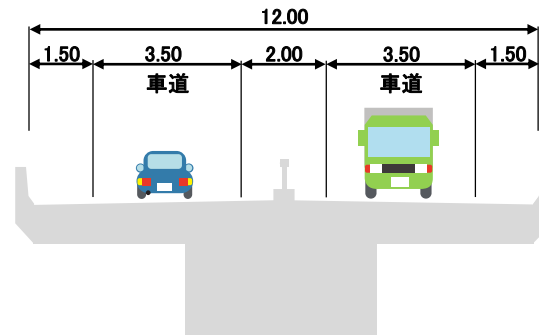
※阿賀IC立体化は、H28年度事業着手



### 標準断面図

(橋梁部)

(単位:m)



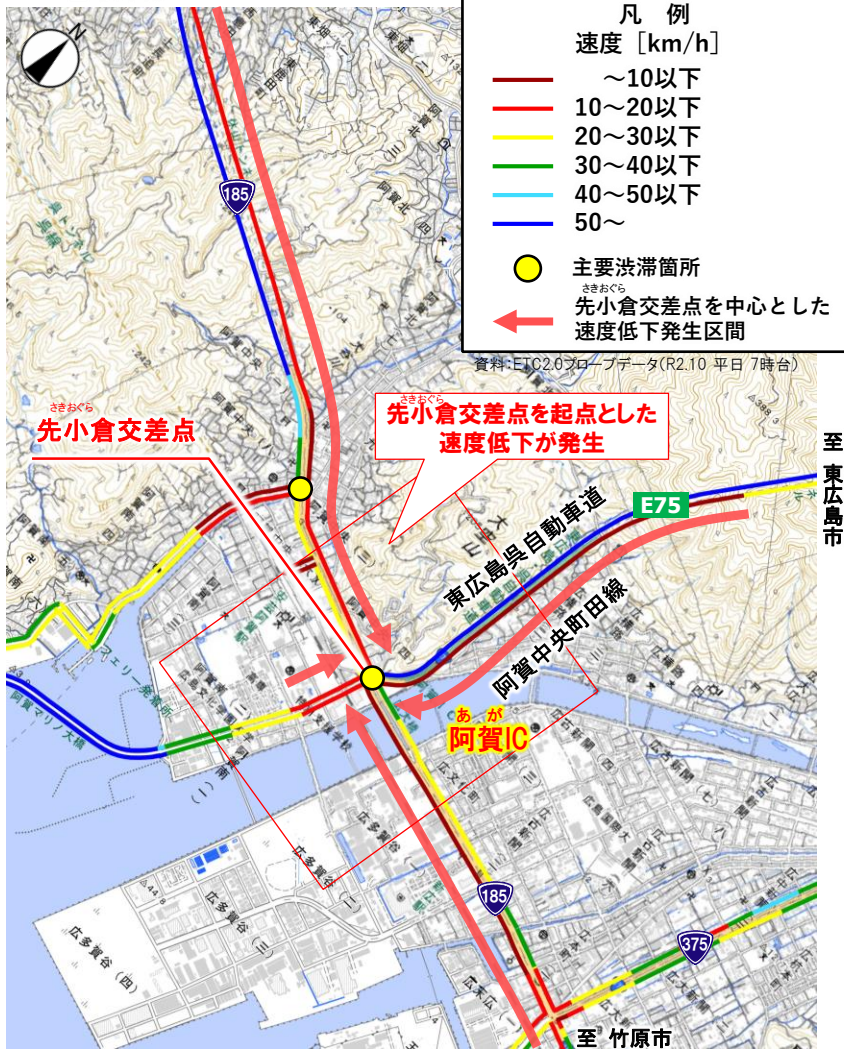
# 整備効果①

## 先小倉交差点を中心とした渋滞の緩和

- 先小倉交差点付近でピーク時速度の低下が著しく、先小倉交差点を先頭に東広島市方面へ交通混雑しています。
- また、東広島呉自動車道と阿賀中央町田線の交通錯綜により、速度低下が発生してします。
- 今回の立体化により、呉市街方面～東広島市方面の各流動がスムーズとなり、先小倉交差点の渋滞緩和が期待されます。

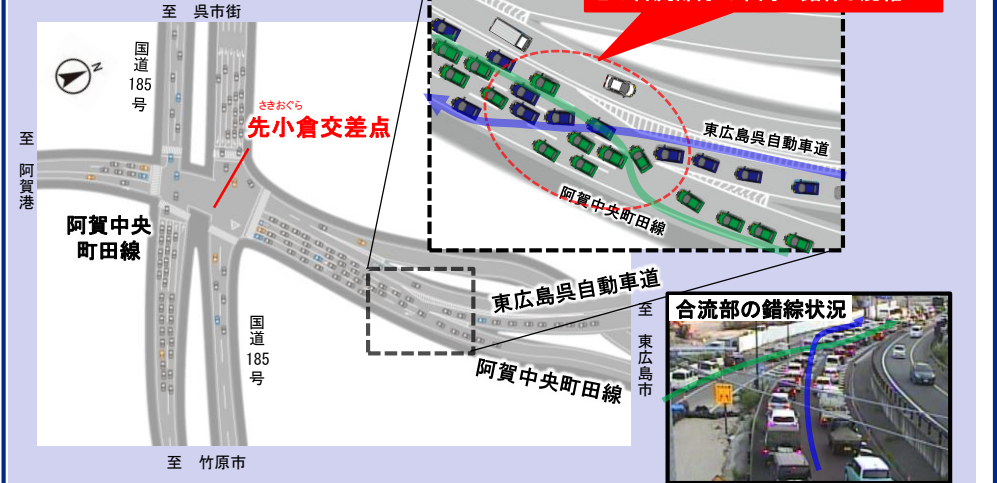
### 先小倉交差点周辺の速度状況(朝ピーク時)

至 呉市街

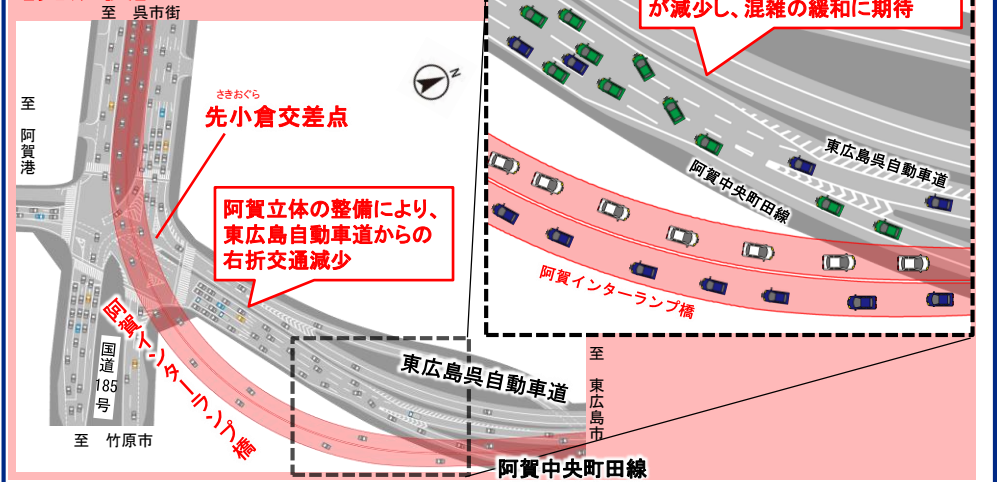


### 阿賀IC立体化による混雑緩和のイメージ

#### 【完成前】



#### 【完成後】

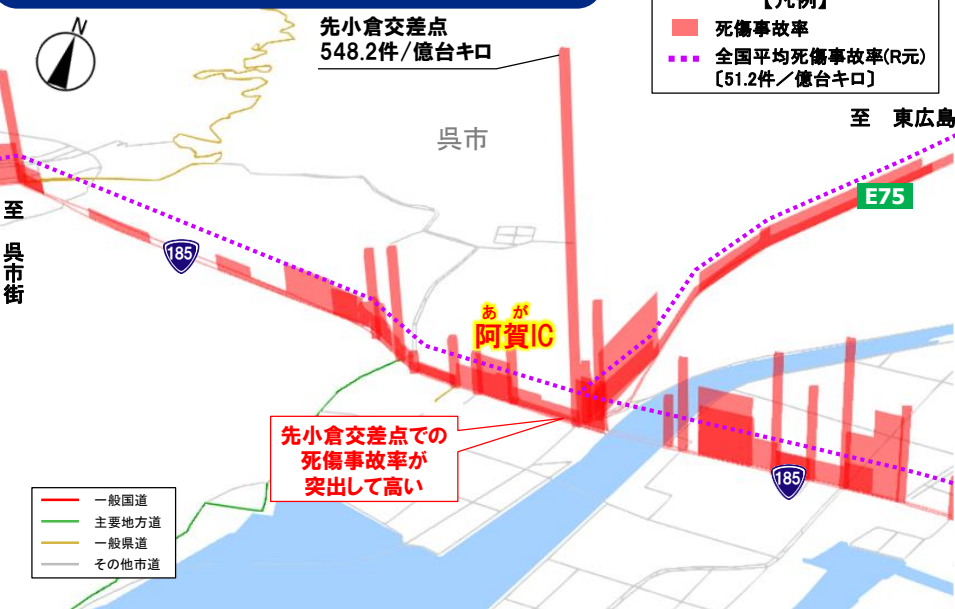


# 整備効果②

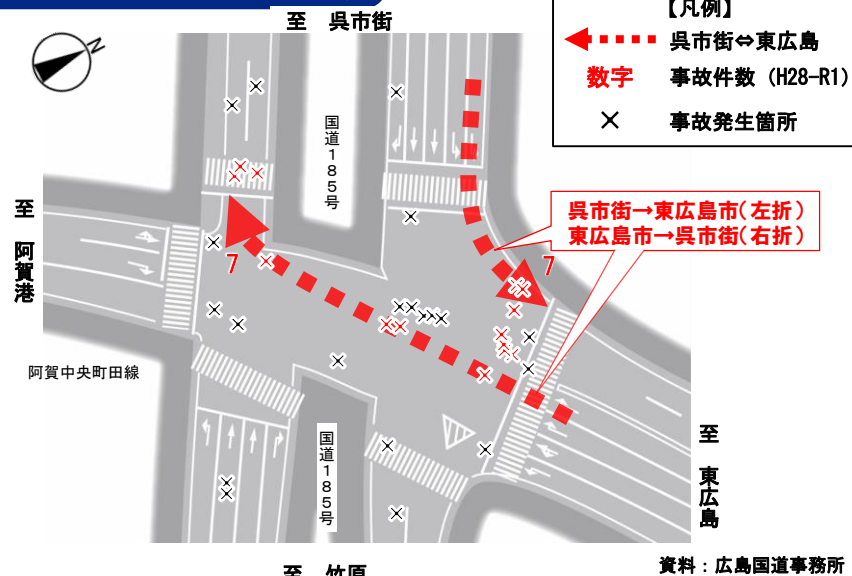
## 先小倉交差点で発生する交通事故の減少

- 先小倉交差点内では、事故が多発しており、全体の事故件数の約7割を右左折での事故が占めています。
- 特に呉市街～東広島市の各方面に向かう際の事故が多く、今回の阿賀IC立体化によって交差点を通行する車両が減少し、先小倉交差点内の事故減少が期待されます。

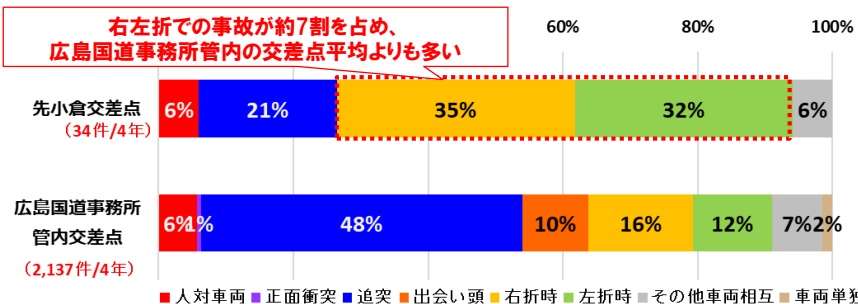
### 先小倉交差点周辺の死傷事故発生状況



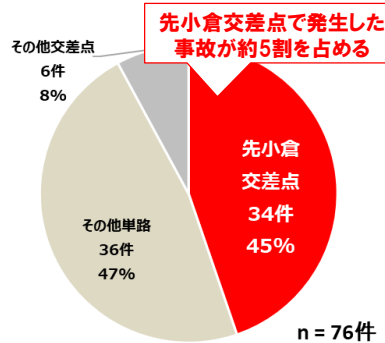
### 先小倉交差点での事故分類



### 交差点における事故類型別事故件数の割合



### 東広島呉自動車道及びIC接続交差点の事故件数内訳



### 地域の声

製品を搬送するうえで、事故が怖く、特に阿賀ICの合流部が危ないと感じます。

県内有数の事故が多い交差点ということで不安がありますが、阿賀立体ができることにより事故防止につながると思います。

企業としても効率が良くなるため利点があると思います。



(R4.1 製造業ヒアリング結果)

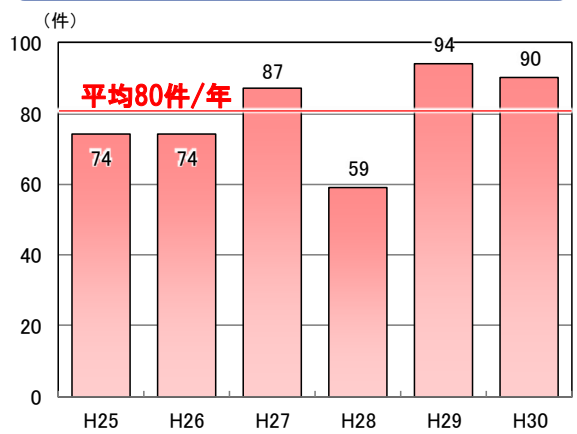
# 整備効果③

## 高次医療施設への安定した救急搬送

- 東広島市から第三次救急医療施設である呉医療センターへの搬送件数は平均80件/年であり、迅速な搬送が求められています。阿賀IC出口の混雑時は一般車両が避けても救急車両の通行が困難な状況です。
- 阿賀IC立体化により、東広島市から呉医療センターへの救急車両の走行性が改善し、スムーズな搬送に寄与することが期待されます。



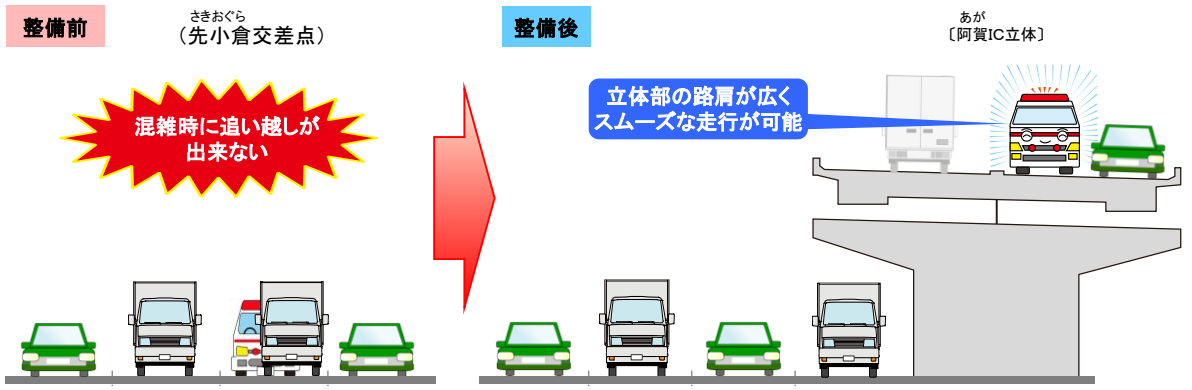
東広島市内から呉医療センターへの搬送件数



資料: 東広島市消防局

※第三次救急医療施設…初期・第二次救急医療機関では対応できない重篤な救急患者に対し高度な医療を総合的に提供する医療機関  
 ※第二次救急医療施設…入院治療を必要とする重症救急患者に対する医療を提供する医療機関

### 救急車両の走行性改善



### 地域の声

東広島呉自動車道は搬送時間の短縮になり、患者の負担の軽減につながるため有効に活用しています。しかし、阿賀IC出口の混雑時は、車両が避けても通行が困難なため、無理に通行せず、サイレンを切って信号が変わるのを待っているのが現状です。混雑が緩和されれば、より円滑な救急活動を行えるようになります。



(R元.9 東広島市消防局ヒアリング結果)

# 整備効果④

## 空港アクセス性の向上

- ・広島空港からの目的地として呉市は広島市に次いで多くなっており、先小倉交差点などの混雑により、速度低下による所要時間のばらつきが発生しています。
- ・阿賀IC立体化によりピーク時の混雑が緩和され、広島空港～呉駅でのバス走行時間の安定性向上が期待されます。

### 呉広島空港線エアポート運行経路

#### 「呉広島空港線」

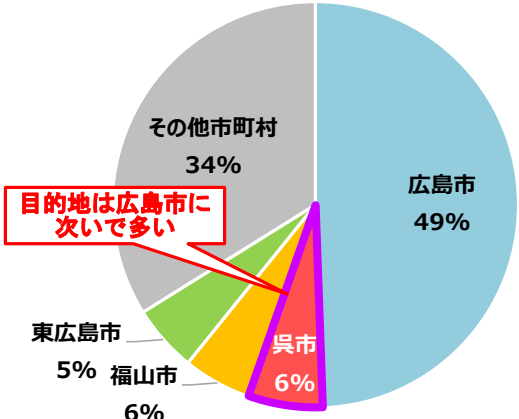


写真①



撮影日：R1年10月

### 広島空港からの目的地



目的地は広島市に次いで多い

資料：航空旅客動態調査(H19～R元 平日・休日)

### 広島空港⇒呉駅間の所要時間のばらつき



資料：ETC2.0プローブデータ(R2.4～R3.3 平日)  
※昼間12時間(7時台～18時台)の各時間帯毎に算出

阿賀立体が完成することにより、所要時間差の緩和に期待

### 地域の声

東広島呉自動車道を利用することで、往路・復路ともに所要時間が短縮し、運行に要する時間が安定しました。  
しかし、ピーク時の先小倉交差点での速度低下に起因する追突事故のリスクが課題です。阿賀ICの立体化に、混雑の改善と交通交錯の解消を期待します。



(R元.10 バス会社ヒアリング結果)